

小田協議会

小田

●地域が目指すまちづくり

宝篋山(小田山)と小田城が 人を結びつけ、住みたくなる街

●小田協議会の発足

2023年9月、小田地域では「小田協議会」を発足し、地域の文化と福祉の発展のために、地域資源の活用を主とした活動に取り組んでいます。小田協議会では、小田地域で活動するNPO法人小田地域振興協議会、NPO法人TSUKKURAなどの他団体と連携しながら、小田小交流プラザの運営や地域内の交流促進を図るイベントの企画や運営を行っています。

●小田小交流プラザ



小田協議会が運営する小田小交流プラザは、廃校となった旧小田小学校を活用した交流拠点。
2024年3月24日には校庭で「地区対抗綱引き大会」を開催予定。

●これまでの活動を振り返って

2023年9月17日に設立されてから現在まで、協議会として運営する基本的な準備作業を進めつつ出来るだけ多くの会員、特に団体会員の加入を心がけて、ある程度の結果を得てきたと考えています。

同時に、小田小交流プラザに足を運んでもらい小田協議会の認知度を上げることが重要な事と捉えているので、3月に綱引き大会を開催してその一助にしたいと計画しています。



【Facebook】
小田小交流プラザ



●市街地の特徴

12世紀末に築城された小田城の跡地周辺に形成。自転車道「つくばりんりんロード」や宝篋山の登山口などがあり観光客が多く訪れる。



どんと焼き



宝篋山

●小田地域の活動団体

■NPO法人小田地域振興協議会



歴史遺産・登山道・公園・農業に関する啓蒙・普及等に関する事業を行い、筑波山の美しい自然環境を訪れた人が恩恵を受けられ、地域住民が健やかに暮らせる地域づくりを図り、市の発展に貢献することを目指す。

■NPO法人TSUKKURA(ツックラ)



「つくばでの暮らしをより豊かに楽しむ」ことを実践し、さらにより多くの人に提案したいとの思いに共感したメンバーによって発足したコミュニティ。
街の駅「TAMARIBAR (タマリバ)」の運営や地域交流イベントを実施。

●これからに向けて

3月の綱引き大会のような住民の人達が誰でも気軽に参加出来るような催し等を開き、小田小交流プラザが皆の交流拠点になるように計画を練っていきます。催しも単発では無く継続して開催出来るようにするのが大事なので、その点を良く考慮していきたいと考えております。

活動情報もチラシやWEBで発信していくことで、活動を広報していくことも大事な事と捉えています。また、そのことで地域住民の多くの方々に会の運営やサポートにご協力いただくきっかけになることと考えております。

まずは、地元の人達に活動の輪に入っていただく事が会の発展にとって最重要課題と捉えて活動して参ります。